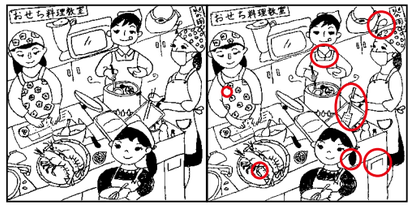
親子クイズ 488

Q 少し読みづらい地名や施設名。読めるかな？

斑　鳩	（①）	の宮	聖徳太子が建てた宮殿で、現在の法隆寺夢殿はその宮跡という。
太　秦	（②）		東映京都撮影所があるところ。
籠	（③）	神社	天橋立のつけ根にあり、元伊勢ともいう。
羽　合	（④）		鳥取県にあるソフトバンクのコマーシャルで有名となった。
日御碕	（⑤）		日本一高い約44mの灯台がある。
亀　嵩	（⑥）		松本清張の『砂の器』で重要な役割をはたす地名。
弥　山	（⑦）		安芸の宮島にある山で、宮島ともども世界遺産。

【第487回解答】



【第487回当選者】

関田　佐代（大埴乙）
入交　哲子（田村甲）
山岡　峰子（田村乙）
中村　　鈴（浜改田）
橋田　蹴斗（緑ヶ丘）

■応募締切／１月11日㈮必着
■あ て 先／〒７８３－８５０１
南国市大埴甲２３０１
南国市企画課「親子クイズ」係
＊はがきで応募
■賞　　品／正解者の中から抽選で、５名に
図書カード（1,000円）を贈呈

★応募総数／51通　★正 解 率／74％

親子クイズは、広報委員が毎月順番に考えています。

「こころ ふれあい つながって」 25 人権学習シリーズ

広報「なんこく」の背表紙に掲載されている外国人の方のコラムを毎号楽しみに見ています。そこから日本と海外の様子を比較すると、日本は物やサービスが充実しており、なおかつ治安の良さや医療の充実、衛生環境・教育環境の整備も進んでいて、我々はそれを当たり前のように享受しています。

一方で２０１１年、某大学から47都道府県別の幸福度ランキングというものが発表されました。それによると高知県は下から2番目の46位という結果でした。学校や病院、公共交通といった指標により、ランキングを決めているようです。私自身、高知県で生活をしていて特に暮らしにくいと感じていませんし、何より幸福でないとも思っていないので、とてもびっくりしたところです。

調査などで「暮らしやすいですか」と尋ねられれば、「車がないと生活しづらい」「障害者や高齢者が生活しやすい街づくりになっていない」「雇用の場が少ない。収入が少ない」といったことを答えがちです。今すでにあるものは当たり前で、ないものを求めてしまうのは仕方がないことかもしれません。よりよい生活を望んだことで、今日の世の中をつくってきたことも事実です。

「幸福の尺度、暮らしやすさの尺度」

人によって幸福や暮らしやすさを感じる尺度は違い、各都道府県それぞれに特徴があります。我々の暮らしている高知県は、47都道府県別の幸福度ランキングで決められた順位どおりでは決してないと思います。

何をもって幸せと感じるかは人それぞれ違っており、個人が幸せと感じていればそれはそれでいいのではないでしょうか。住めば都という言葉にもあるとおり、温暖な気候で自然とすぐに触れ合えて、食べ物も新鮮でおいしい今の高知県が私は好きです。

＊このシリーズはあなたとあなたの周りにいる人の間に温かなつながりが生まれることを願い、人権について考えるきっかけになることを目的としています。

※お問い合わせは
人権啓発広報委員会
（☎８８０・６５６９）まで

にこにこライフ 150

農業一筋

松岡（まつおか）　毅（たけし）さん（十市）

妻と息子夫婦、孫の５人家族です。今まで農業一筋できました。若いときは、父の飼っていた牛を使い農作業をしていました。成人前のころ、戦争で召集され、和歌山県で陣地作りをした経験があります。毎日のように飛ぶB29の音を覚えています。終戦後、高知に戻り「食料を流通させることが自分の宿命」と農業関係の仕事を選びました。作物は自然が相手で大変ですが、順調なときには苦労も忘れます。

生涯で一番の思い出は、妻の婦人部活動の一環で、赤十字発祥の地ヨーロッパを夫婦一緒に旅行したことです。

政治に望むのは「議員同士が助け合い、平和でゆとりある生活ができるようにしてほしい」とのこと。期待しましょう。

「奉仕」を胸に

西尾多都子（にしおたづこ）さん（稲生）

歌謡曲に振り付けして踊る「新舞踊」を教えています。誰でも気軽に楽しめる踊りで、依頼があればボランティアで舞台に立っています。地区の敬老会への参加が連続47年になりました。

物心ついたときから踊っていました。つらいこともありましたが、踊りと家族の理解とみんなの支えがあったから乗り越えることができました。一番の応援者の主人から「踊りで他人に奉仕せよ」と言われ続けたので、その意思を貫こうと思います。

嫌いなことはおごり高ぶること。これからも初心を忘れたくないですね。

「これからも健康で、少しでも人の役に立ちたい」と西尾さん。今の目標は敬老会50年連続出場だそうです。

就職支援 ～全ての催しが無料です～

母子家庭への就職移動相談

母子家庭の母を対象に、就労相談、資格や技能を習得する制度についての情報提供を行います。
申し込みは不要です。気軽にお越しください。
■とき／１月11日㈮13：00～16：00
■ところ／市役所５階　第１委員会室

※お問い合わせは
母子家庭等就業・自立支援センター　無料職業紹介所（☎８７５－２５００）まで

求職者対象の移動相談

■とき／１月19日㈯10：30～16：00
受付時間①10：30～11：30　②13：00～15：30
＊予約可
■ところ／サンシャインカルディア
■相談内容／求職支援（履歴書などの書き方、面接指導）、ハローワークの活用方法（求人票の見方など）、企業体験講習・しごと体験講習について、能力開発のための相談（職業訓練制度など）、直近の求人情報の提供
■相談員／キャリアコンサルタント

※お問い合わせは、高知県経営者協会就職支援室（☎８７１－０９８７）まで

コールセンター就職支援講座

コールセンターへの就職に興味がある求職者を主な対象に、電話応対・パソコン技術を身につける講座です。どちらか１日だけの受講もできます。
■とき・募集人数・内容
①２月６日㈬13：30～17：00・30名
電話応対研修、県内企業の紹介
②２月７日㈭13：30～17：00・20名
パソコン研修（効率的な入力方法）、県内企業の紹介
■ところ／南国オフィスパークセンター
＊市役所発着の無料送迎バス（要予約）が出ます。
■対象者／県内在住の方
■申込方法／氏名、住所、年齢、性別、電話番号、受講希望日、送迎バス利用の有無を電話またはＦＡＸでお知らせください。
■申込締切／２月１日㈮
＊先着順。ただし、両日参加できる方を優先。

※申込先・お問い合わせは、商工観光課（☎８８０－６５６０　FAX８８０－６２０５）まで

市民からのお便り（親子クイズ）老人の頭の体操で頑張りました。

市民からのお便り（親子クイズ）むずかしい問題はとけませんが、これはわかりました。当選するといいな。〔小5〕